

(2)総合評価シート(様式)

指定管理者制度導入施設の管理運営状況総合評価シート(令和7年度)

施設名	吹田市立市民公益活動センター	所管部室課名	市民部市民自治推進室
所在地	吹田市津雲台1-2-1	設置年月日	平成24年9月3日

1 施設の概要

(1)設置目的	市民公益活動の促進を図り、もって地域社会の発展に寄与する。
(2)規模、開館日等	ア 規模 499㎡(会議室1、会議室2、会議室3、交流スペース、印刷室、団体用事務ブース、ロッカー、メールボックス、物品棚) イ 開館日等 休館日：月曜日、5月3日～5月5日、12月29日～1月3日 開館時間：火曜日～土曜日 9:30～21:30、日曜日・祝日 9:30～17:30

2 指定管理者の概要

(1)指定管理者	NPO法人 市民ネットすいた					
(2)指定期間	令和4年4月1日 ～ 令和9年3月31日（5年間）					
(3)選定方法	公募					
(4)指定管理者 が行う業務内容	1 施設の使用許可等に関する業務 2 使用料の徴収及び還付に関する業務 3 広報活動 4 利用者ニーズの把握 5 市民公益活動に関する相談、情報収集・提供、交流・連携・協働事業、人材育成					
(5)指定管理者 の収支			令和6年度		令和7年度	
			計画	実施結果	計画	実施結果
	収入	指定管理料 又は利用料金（円）	29,331,000	29,331,000	30,070,000	30,070,000
		自主事業（円）	47,300	150,648	180,000	123,758
		その他（円）	456,000	423,755	540,000	420,815
	支出	管理経費（円）	29,313,650	33,158,653	30,192,000	28,644,338
		自主事業（円）			24,000	7,330
		その他（円）	516,000	434,863	864,000	584,841
	収支差額（円）		4,650	-3,688,113	-290,000	1,378,064

3 成果指標(活動指標)

成果指標(活動指標)			令和6年度		令和7年度	
			計画	実施結果	計画	実施結果
1	施設利用者数	人	45,000	48,203	47,000	50,725
2	会議室利用件数	件	1,700	1,643	1,700	1,677
3	会議室利用率	%	67.0	63.7	67.0	64.8
4	相談件数	件	280	297	280	336
5						
6						
7						
8						

4 利用者ニーズの把握状況

(1)把握方法	・利用者懇談会 ・講座及びイベント参加者へのアンケート ・貸し事務ブース使用団体ヒアリング ・「会議室ご使用后チェック表」「交流スペース・印刷室利用受付カード」等
(2)把握結果	スタッフの対応など施設の利用に対する苦情は見受けられなかった。また、現状は施設運営には好意的な意見が主であった。
(3)結果を受けての対応状況	(2)の結果は良好であるが、さらなる利用者ニーズ把握の向上の観点から、要望があれば相談内容を記録しスタッフ間で共有するなどして、継続的な改善に努めている。

5 管理運営状況に対する評価

項目	評価
(1)市民の平等な利用の確保	業務マニュアル等に基づいてどの職員も同じ市民対応を行えるようにするとともに、ホームページ、Fecebook、LINE、インスタグラム、動画配信、ニュースレター、メールマガジンなど多様なツールを通じて、広く市民に利用を促していた。
(2)施設の効用の発揮	施設の設置目的に合致した事業内容となっていた。また、初心者でも気軽に参加できる事業や近年必要とされるAI講習等、新たな担い手や活動につなげるための取り組みをしている。
(3)管理を安定して行う人員、資産その他の経営規模及び能力	管理上のトラブルはなく運営は安定していた。また、職員に対し労務関係の法律等を遵守するとともに、必要な研修も適宜行われていた。また、資産その他の経営規模、能力においても問題は見当たらない。
(4)施設の管理経費の縮減	空調温度の設定、リサイクル・裏紙使用など省エネ・省資源に努めていた。また、グループウェアの活用によるペーパーレス化を進めている。
(6)総合評価	人材については市民公益活動に関しての専門性が要求され、その確保の難しさもある中、職員採用活動を継続する姿勢は評価できる。市民や市民公益活動団体が主体的に活動できるような場の提供や環境づくりの取り組みをしている。